



と き と り  
**桃 花 鳥**

【教育目標】  
磨き合おう  
助け合おう  
勇気をもとう

回 覧

ホームページ <http://niibo-es.sado.ed.jp>  
E-mail [niibo-es@sado.ed.jp](mailto:niibo-es@sado.ed.jp)

第463号  
令和5年12月5日

## お子さんが遊ぶゲームソフトの年齢区分について ちょっと真剣に考えてみませんか？

校長 佐藤 伸也

オンラインゲームというものがあります。ちょっと前までは中学生や高校生が主流でしたが、今は小学生の交流の場としても定着しているようです。保護者の方が小学生の頃にはなかった遊びの形態ですが、その遊び方について、ご自分のお子さんの様子はどうでしょうか？

10年ほど前からでしょうか、ネットを介したゲームに関するニュースが増えてきたように思います。子どもが親のクレジットカードで課金して数十万円の請求がきた、という報道もありましたが、私が特に気になっていることは2つあります。1つ目はプレイ中の「暴言」です。興奮するあまり、攻撃的な感情が膨れ上がり、普段の生活では使うことがほとんどない悪い言葉が頻繁に飛び交ってはいないでしょうか。また、オンラインゲームは音声だけではなく、チャット機能を使って言葉のやり取りを行う方法があります。声に出さずとも、文字で誹謗中傷を行うことが発生していないでしょうか。友達同士のプレイ中に発生すれば、それは「いじめ」にもなりかねません。「犯罪」として、警察の介入を必要とするケースになる危険性も含んでいるのです。

2つ目がゲームを強制的に中断された（取り上げられた）時の子どもの目です。何か悪いことをして、親が注意や叱責をした時の目とは明らかに違いますか？ 殺意を含んだ恐ろしい形相になっていませんか？ 事実、教師という職業柄、ゲーム依存症やゲーム障害と診断され、暴言や物にあたるだけに留まらず、「暴力」を振るうまでになったお子さん、その親を何人も見てきました。

新穂小学校では、メディアコントロールの重要性を説いています。しかし、使用時間だけではなく、お子さんが遊ぶゲームソフトの年齢区分についても是非ともご確認していただきたいと思いま



年齢区分の対象となる表現・内容は含まれておらず、全年齢対象であることを表示しています。



12才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。



15才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。



17才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。



18才以上のみを対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。  
(18才未満者に対して販売したり頒布したりしないことを前提とする区分)

す。CERO（セロ）という特定非営利活動法人が「暴力」「性」「反社会的行為」「言語・思想関連」の4つの表現項目から審査をし、5種類の年齢区分マークを設定しています。小学生が遊べるゲームの年齢区分は「A」のみです。子どもたちが遊んでいるゲーム（ダウンロードしたゲームも含む）には、「C」のゲームがあるようです。暴力表現や性表現が高校生以上を対象としたゲームを、小学生がやることに對し、私は明らかに「おかしい」と感じています。わかっていて「C」のゲームをお子さんに許している親も、私は明らかに「おかしい」と感じています。

ゲームは本来楽しいものであるはずですが、子どもたちにとっては友達や仲間と繋がるためのツールの1つとなっています。これからの情報化社会にあたり、正しい使い方を私たち大人が模範を示し、教えていかなければならないと考えています。